

計画事業番号	00516	事務事業名	企業人財づくり支援事業	担当部署	経済部商工業振興課	電話	4613
--------	-------	-------	-------------	------	-----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市工業技術向上促進事業補助金要綱			
事務事業開始年度	平成10年度		個別計画等	北広島市商工業振興基本計画(H23~)			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 4 章) 活気ある産業のまち	
	(第 2 節) 工業の振興	
	(施策 1) 地元企業の育成	
2 対象	中小企業基本法第2条に定める中小企業の内、市内に立地し製造業を営む企業	
3 目的と内容	活気のあるまちづくりには、企業の健全経営が根幹であり、企業の健全経営には有能な人材の育成や確保が不可欠であるため、市内に立地する企業が実施する能力開発セミナーや各種研修等に助成し、企業の健全経営を促進する。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	市内企業の従業員の技術・資質向上のためのセミナーや、研修会の開催、講師などの招へいに対し助成を行う。
	29年度	昨年度と同様に補助金を交付する。 市内企業の従業員の技術・資質向上のためのセミナーや、研修会の開催、講師などの招へいに対し助成を行う。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度
計画	実績	計画	計画	計画
人材育成や能力開発セミナー等への助成 高度な技術習得を目的とする講習会参加への助成	北広島市工業振興会 企業セミナーの開催 (3回開催・延べ107名参加・補助金81千円)	人材育成や能力開発セミナー等への助成 高度な技術習得を目的とする講習会参加への助成	人材育成や能力開発セミナー等への助成 高度な技術習得を目的とする講習会参加への助成	人材育成や能力開発セミナー等への助成 高度な技術習得を目的とする講習会参加への助成

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性	評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。	
1次評価	現状継続	現状継続とする。今後も、企業セミナーの支援を行う。	
2次評価	現状継続	現状継続とする。	

「拡大」
「現状継続」
「要検討」
「見直し」
「統合」
「休止・廃止」
「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			81		100		150		150	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	81		100		150		150	
	① 合計	81		100		150		150		
額	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.11	0.00	0.11	0.00	0.11	0.00	0.11	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
		④ =②×③	924	0	924	0	924	0	924	0
総事業費①+④			1,005		1,024		1,074		1,074	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①技術取得に対する助成	目標値	2	2	2	2
		実績値	0			
	②セミナー等人材育成事業	目標値	120	120	120	120
		実績値	107			
③	目標値					
	実績値					
成果指標	①	目標値				
		【指標の定義(算式等)】	実績値			
	②	目標値				
		【指標の定義(算式等)】	実績値			
	③	目標値				
		【指標の定義(算式等)】	実績値			

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	企業の健全経営には人材の確保、能力の育成及び新たな開発が不可欠であり、それらを援助する補助金は企業の発展を促すことは、雇用や税収の確保に繋がることから妥当である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	2	受講者アンケートから、継続・拡大を望む声もあり、概ね成果はあがっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	セミナーのテーマや内容の設定、宣伝等により受講者増の余地がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	補助対象の講師謝礼については、企業セミナーの趣旨に賛同し経済的な料金で行っていることから、削減の余地はない。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号 516

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	北広島市工業技術向上促進事業補助金		
交付先の名称 及び代表者名	北広島市工業振興会	設立年	昭和42年
構成員(団体)数	52 (29年3月末現在)		
交付先団体等の 活動目的	企業の人材育成事業(企業セミナーや技術取得研修など)		
交付先団体等の 活動内容	企業セミナー(28年度 3回実施 延べ107名参加)		
事務局の状況 (28年度)	<input type="checkbox"/> 補助団体にある <input checked="" type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位:千円)

	区 分	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	54	81	80	
	会費	1,040	1,060	1,060	
	臨時会費	398	438	450	
	雑入	1			
	繰越金	303	525	605	
	収 入 合 計 (B)	1,796	2,104	2,195	
支 出	会議費	275	279	300	
	事業費	776	981	1,400	
	事務費	2	1	30	
	通信費	17	16	30	
	雑費	201	221	250	
	予備費			175	
	慶弔費			10	
	支 出 合 計 (C)	1,271	1,498	2,195	
繰 越 金	収入(B) - 支出(C)	525	606	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		4%	5%	4%	
補助・交付金の対象経費(項目)		事業費	事業費	事業費	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		179	179	252	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		30%	45%	32%	
補助・交付金の算出根拠		北広島市工業技術向上促進事業補助要綱、北広島市補助金等交付規則対象経費2分の1以内で、かつ1つの事業に対し年間限度額 100,000円			